長年の功績を称えて 香美市市民賞

11月3日、**第15回香美市市民賞表彰式**が香美市役所で開催されました。この賞は、産業・教育・文化・政治・福祉などの分野で活躍、貢献のあった方を表彰するものです。

今年は、3名の方が受賞され、式典では、依光市長のあいさつや来賓の依光美代子県議会議員からのお祝いの言葉の後に、表彰状と記念品の授与が行われました。受賞された方の今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

▲ 岩越美代さん(左から2番目)・山﨑典子さん(3番目)・谷村豊海さん(4番目)

岩越 美代さん
（物部町大栃）73歳

岩越さんは、平成15年度～令和2年度の間、人権擁護委員として相談や啓発などの活動に積極的に取り組まれ、市民の人権意識向上に貢献されました。

また、大栃自治会での自治会長の補佐や子育てに関する支援やボランティアを長年行うなど、現在も地域のためにご活躍をされています。

山﨑 典子さん
（土佐山田町東本町）78歳

山﨑さんは、生け花・華道の指導者として、現在に至るまで長年ご活躍をされています。

特に、平成18年度からは香美市立中央公民館で生け花教室を主催されているほか、山田小学校での生け花クラブの講師を35年間務められているなど、青少年・児童の健全育成に貢献されました。

谷村 豊海さん
（土佐山田町東本町）70歳

谷村さんは、平成5年2月に「たにむら産婦人科」を開業され、現在に至るまで、長きにわたり産婦人科医としてご活躍をされています。

生命を授かり育む妊産婦やそのご家族をはじめとし、女性の生涯に関わり、地域の産婦人科医療の維持・発展に大きく貢献されました。

※ 令和5年11月3日時点の年齢です。

香美市森林環境税活用事業　申し込みいただいた方からの投稿を募集しています！！

かみんぐBABY木のギフト

☆お誕生日記念品の製作現場を訪問☆　～武田玩具③「おもちゃ作りへの思い編」～

11月号に続き、「武田玩具」(おもちゃ作家：武田勇馬)さんのお話(最終話)です。

武田さんの木のおもちゃ作りは、木の向きによって変わる強度や安全面を最大限に配慮しながらも、角から学べる刺激・感触を感じてもらうために、面取りしすぎないことも考えているそうです。その絶妙なバランスと、武田さんが培ってきたデザインによって、木のおもちゃとして子どもの成長に寄り添った後は、おうちのインテリアになる木製品となっているのです。

「おもちゃで遊ぶお子さんだけでなく、長く寄り添う安全な木のおもちゃを使っていただくことで、子育てをされる親御さんの手助けにもなれたらいいな」と朗らかな表情でお話してくださいました。

香美市の赤ちゃんに『木のギフト』をプレゼントしています。詳しくは、新生児訪問の際にお渡しするパンフレット又は香美市ホームページ内の特設ページをご覧ください。

【問い合わせ先】農林課林政班　☎52－9283　✉rinsei@city.kami.lg.jp

高知大学出前公開講座 in香美市

◎ 第1回講座　9月8日

『食の力で香美市を元気に！～香美市の食の魅力と発展の可能性～』

講師：高知大学土佐FBC 特任講師　松田 高政氏

商品をヒットさせるための視点や考え方など、生産者目線で食の新しい挑戦についての講義があり、とても興味深い講座となりました。

◎ 第2回講座　9月15日

『身体理解と怪我予防』

講師：高知大学教育学部 助教　神門 大輔氏

運動や身体の原理について実際に身体を動かしながらの講座で、受講者も楽しみながら学びを深めていました。

◎ 第3回講座　9月22日

『よい生活リズムや睡眠をつくり出す「健康力」こそ学びの基盤』

講師：高知大学教育学部 講師　竹内 日登美氏

幼少期の睡眠時間と学習への影響や、年齢の変化と睡眠の関係など、子育て世代の方にも参考になる講座となりました。

香美市ナイターペタンクリーグ

香北総合型競技施設で「第17回香美市ナイターペタンクリーグ」が、9月11日から10月9日にかけて開催されました。

今回は9チームが参加、試合はダブルス(2人一組)で行われ、「ミラクル」チームが優勝しました。

【大会結果】

優　勝	ミラクル
準優勝	土佐山田B
第3位	チェリー
敢闘賞	ポケット

北陸新幹線 歓迎イベント

©やなせたかし

9月24日に福井県あわら市で開催された北陸新幹線芦原温泉駅開業半年前イベントに、香美市姉妹都市友好都市交流推進協議会（西山 武会長）を含む、訪問団6名が参加しました。

会場では、新幹線歓迎カウントダウンイベントや、ゆるキャラ市町村PR大会が行われ、香美市イメージキャラクターのゆずぼうやも登場。高知県農業協同組合物部支所の職員と一緒に、物部のゆずを紹介し、香美市の魅力をPRしました。また、ゆず商品や生姜商品などの香美市の物産も販売。約14，000人の来場者が訪れ、賑やかな北陸新幹線の歓迎イベントとなりました。

木のこと、山のこと 森だくさん！

7月25・26日、8月25日の3日間、「かみんぐKid's木の学校」が開催されました。

香美市で「木を使う」仕事、「木を加工する」仕事、「森林を育てる」仕事をされている方々を先生として招き、市内の小学4年～6年生の4名が、体験や見学を通して、仕事について楽しく、深く学びました。

参加した子どもたちは、体験や見学を楽しみながら、疑問に思ったことを話し合ったり、先生にたくさん質問をしながら、森林や木に関わる仕事や森林の循環について学んでいました。

※ 当日の様子は香美市公式Facebookにも掲載しています。